

スダジイ

か めい
科名 ブナ

べつ めい
別名 イタジイ

がく めい
学名 *Castanopsis sieboldii*



く ぶん
区分 木本類

ぶん ぶ
分布 本州（福島県、新潟県以西）、四国、
九州、沖縄、済州島

は かたち
葉の形 被針形、長卵形

は ぶち
葉の縁 鋸歯

は さき
葉の先 鋭尖形

は しゅるい たんよう
葉の種類 単葉

は つきかた ごせい
葉の付方 互生

は き ぶ がた えんけい
葉の基部 くさび形、円形

み しゅるい けんか
実の種類 堅果

は な がくいろ きいろ
花・萼色 黄色

せつ
説
めい
明

低地から山地に生育し、高さが 20m を超える高木になります。葉は互生し鋸歯があるものと無いものがあり、表面は深緑色で光沢があり裏面は灰褐色になります。雄花は穂状花序で葉腋から下を向き、強い香りを出し、長さ 6-8 cm になります。実は堅果で、長さ 1.5 cm 程度です。西表島の森林を構成する代表的な照葉樹の一つです。